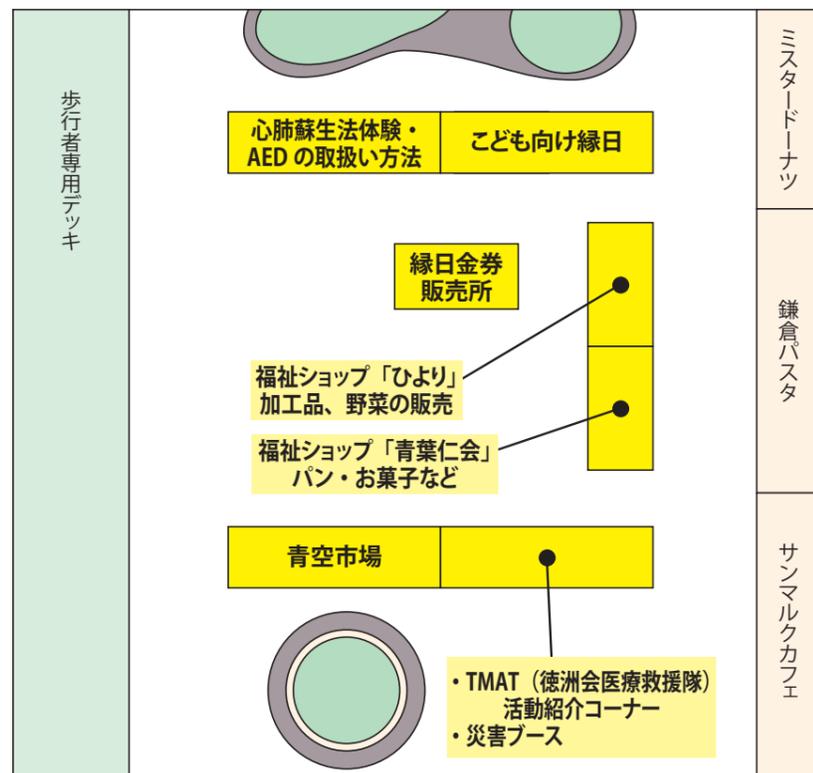


会場案内

たけまるホール 1階 (9:30 ~)



ベルテラスいこまベルステージ (10:00 ~)



生駒市立病院開院 10周年記念式典



2025年6月15日(日)

9時30分

会場：たけまるホール(大ホール)

お問い合わせ

生駒市地域医療課

TEL：0743-74-1111(内線 2420)

くわしくはこちら
(市ホームページ)



主催：生駒市

式次第

- 第1部 9:30～ 9:45 **オープニングセレモニー**(桜ヶ丘小学校ハーモニックバンドクラブ)
- 第2部 9:50～10:40 **式典** ○式辞
○祝辞
○感謝状授与
- 第3部 10:45～12:15 **ワークショップ報告**
生駒市立病院ワークショップ参加者
ビジョン発表 小紫雅史 市長／遠藤清 院長
パネルディスカッション
「生駒市のこれからの地域医療に求められること」
【パネラー】 山下真 知事／東上震一 理事長
関本美穂 京都府立医科大学講師
小紫雅史 市長／遠藤清 院長
【コーディネーター】 生駒市 田中明美 特命監
〈休憩〉
- 第4部 13:15～13:45 **アトラクション**(生駒中学校吹奏楽部)
- 第5部 13:50～14:15 **10周年記念絵画作品表彰式**
- 第6部 14:20～15:30 **医療講演** 奈良県立医科大学 地域医療学講座 赤井靖宏教授
「健康長寿を達成する生活習慣のポイント」
～長く社会参画できる身体をつくりましょう!～

ごあいさつ



生駒市立病院は生駒市と周辺地域の二次救急医療、小児科医療、産科医療等を提供し地域社会の医療向上を図るため、平成27年に開設し、令和7年6月に開院10周年を迎えました。

ここまで歩んでこられたのも、ひとえに市民の皆様、地域の医療機関の皆様、関係機関の皆様、生駒市立病院職員の皆様のおかげと深く御礼申し上げます。

本院は、救急受入れ件数が年間3,000件を超え、救急応需率は90%以上、コロナ禍においても積極的に発熱患者を受け入れ、治療にあたりました。また、産婦人科の分娩実績は年間250件を超え、奈良県の北和小児科病院群二次輪番体制に参加するなど、安心して子どもを産み育てられる環境を整えています。令和6年には第三者評価である「病院機能評価」を取得し、地区医師会に入会するとともに、収支も黒字化を継続するなど経営面でも安定化を図ることができました。

昨年度開催した「生駒市立病院ワークショップ」で多くの意見があった、在宅医療需要の増加や発達障がい、災害時医療等への対応に向け、市民と医療・介護事業者等との協働により、さらに取組を進めます。

これらの取組を次の10年に繋げ、地域の皆様との対話と連携を通して、子どもから高齢者まで対応する「市民に愛される病院」として一層の発展を具体化します。

これからも市立病院へのご理解ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

生駒市長 小紫 雅史

年表 (10周年のあゆみ)

- 平成27年 6月 (医)徳洲会を指定管理者として12診療科・99床で東生駒駅前が開院
7月 県から「救急告示病院」の認定を受ける
- 平成30年 4月 県から許可を受けた210床をフルオープン
- 令和 2年 4月 病名や病状、処置や検査などで入院の内容を分類し、分類に合わせて医療費を計算する包括医療費支払制度 (DPC) 対象病院に指定
6月 開院5周年
- 令和 3年 1月 新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、病室の一部を、ウイルスなどが外に漏れない陰圧化対応病室に改良し、新型コロナウイルス感染症陽性患者の受け入れを開始
10月 北和地域の小児科二次輪番体制に加入し、当番日の小児救急医療を担う
- 令和 5年 10月 CTを1台増設して2台体制にするとともに、骨密度測定装置を導入
11月 「協力型臨床研修病院」に指定
- 令和 6年 2月 日本医療機能評価機構による「病院機能評価」の認定を取得
4月 生駒市医師会に入会
6月 在宅療養後方支援病院 (安心して在宅療養ができるように、24時間の受入体制を行う病院) に認定
9月 これからの10年を市民や市内の医療従事者などとともに考え、共有することを目的に、全4回のワークショップを実施 (～令和7年2月)
- 12月 奈良県から20床の増床について承認
- 令和 7年 4月 糖尿病内科を開設し、19診療科に。
6月 開院10周年を迎え、記念式典を6月15日に開催



ごあいさつ



令和7年6月は、生駒市立病院が開院してから10周年となります。

この記念すべき年を迎えることが出来たことは、市立病院を利用させていただいている皆様とご家族の皆様、地域の医療機関の皆様、そして日々、尽力してくれている職員のおかげと心より感謝申し上げます。

生駒市ではさまざまな施策を行い、現社会の存続、より良い社会を目指しています。その一つに「安心して子育てできる社会」があります。地域行政の医療部門を担当する者として、産婦人科、小児科を充実させ、子どもを安全

に産み、育てていく社会を目指しています。また、超高齢化社会に対応すべく、今まで以上に高齢者医療にかかわる必要があると考え、介護施設や在宅の方々に対する医療を積極的に行っています。

そして、将来的には生駒市内の医療機関が密に連携し、生駒市民を診療所と病院群で一緒に治療していくような地域医療を実現したいと考えているところです。

この記念すべき年に、生駒市立病院では20床の増床整備に取り掛かります。令和9年4月に整備が完了する予定をしており、開院時の210床と合わせた230床で、今後も市民が安心して健康に暮らせるまちであり続けるように努めてまいります。

生駒市立病院 院長 遠藤 清